学校番号	３１５

令和２年度　保健体育科

教科	体育	科目	スポーツ概論	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	基礎から学ぶ「スポーツ概論」　（大修館書店）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・スポーツの指導法や参加者の健康・安全の確保の仕方を考えよう。
・スポーツ外傷や障害、疾病などについての知識を高めよう。

2　学習の到達目標

・「する，みる，支える，知る」といった生涯にわたる豊かなスポーツライフを卒業後にも主体的に実践できるようにする.
・スポーツから得られる恩恵とスポーツについての課題の双方から，多角的に思考し判断し表現する学習を通して，個人がスポーツ文化を創造する主体となっていることに気付くことを目指す。
・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解すること。
・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について，課題を発見し，よりよい解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝えること。
・運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組むこと。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	スポーツ文化を尊重し、主体的、合理的、計画的に、「スポーツ概論」の学習に取り組もうとする	生涯を通してスポーツの振興発展に寄与することを目指して、「スポーツ概論」の課題に応じた運動や学習の取り組み方、健やかな心身の高め方や維持の仕方を工夫している。	スポーツの企画と運営について理解するとともにスポーツ大会等の企画ができる。	「スポーツ概論」に関して、スポーツの専門的な実践に関する具体的な事項及びスポーツの振興発展に寄与するための理論について理解している。
評価方法	受講態度の観察 ノート レポート等	受講態度の観察 実験レポート ワークシート スポーツ概論のテスト　等	受講態度の観察 レポート 駅伝大会の運営　等	ノート レポート スポーツ概論のテスト　等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期・2学期	スポーツライフマネージメント	競技力向上に必要な基礎知識 自分の体をマネジメントする ・ウォーミングアップとクーリングダウン ・メンタルトレーニング ・スポーツによる外傷、障害 栄養でパフォーマンスを高める ・スポーツ栄養の基礎 危険予知トレーニングについて	○	○		○	a:スポーツのさまざまな指導法と安全確保について、意見交換や自身の考えを発表するなどの活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。 b: スポーツのさまざまな指導法と安全確保について、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる。 d: スポーツのさまざまな指導法と安全確保について、言ったり書き出したりしている。	受講態度の観察 ノート 実験レポート スポーツ概論のテスト
3学期	スポーツ指導者について	指導の場としての学校における体育・スポーツ活動やスポーツイベントについて 効果的なスポーツの指導方法 ・持久走の指導方法等 ・駅伝大会の企画運営	○	○	○	○	a:スポーツの企画や安全管理ついて、意見交換や自身の考えを発表するなどの活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。 b: スポーツの企画や安全管理ついて、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる c： スポーツの企画と運営について理解するとともにスポーツ大会等の企画ができる。 d: スポーツの企画や安全管理ついて、言ったり書き出したりしている。	受講態度の観察 ノート ワークシート スポーツ概論のテスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。